ゲルマニウム半導体検出器の移設作業
仕様書
1. 件名 ................................................................................................................................. 1
2. 目的及び概要 .................................................................................................................. 1
3. 作業実施場所 .................................................................................................................. 1
4. 納期 ................................................................................................................................. 1
5. 作業責任者等認定制度 ................................................................................................. 1
6. 作業内容 .......................................................................................................................... 1
   6.1 移設対象装置（付属品も含む） .................................................................................. 1
   6.2 作業範囲及び項目 ....................................................................................................... 1
   6.3 作業内容及び方法等 ................................................................................................... 1
7. 点検・検査 ......................................................................................................................... 2
   7.1 移設元における点検作業 ............................................................................................. 2
   7.2 移設先における点検作業 ............................................................................................. 2
8. 作業に必要な資格等 ........................................................................................................ 2
9. 支給品及び貸与品 ............................................................................................................ 2
   9.1 支給品 .......................................................................................................................... 2
   9.2 貸与品 .......................................................................................................................... 2
10. 提出書類 ......................................................................................................................... 2
11. 検収条件 ........................................................................................................................ 3
12. 適用法規・規格基準 ....................................................................................................... 3
13. 安全管理 ........................................................................................................................ 3
14. 特記事項 ......................................................................................................................... 3
   14.1 一般特記事項 .............................................................................................................. 3
   14.2 機密の保持 ................................................................................................................. 4
   14.3 かし担保責任 .............................................................................................................. 4
15. グリーン購入法の推進 ................................................................................................. 4
1. 件名
ゲルマニウム半導体検出器の移設作業

2. 目的及び概要
本仕様書は、日本原子力研究開発機構（以下、原子力機構）安全研究センターの廃棄物安全研究グループが所掌するゲルマニウム半導体検出器を、環境シミュレーション試験棟放射能測定室（管理区域）から安全研究棟大実験室（非管理区域）への移設する作業について定めたものである。

3. 作業実施場所
・茨城県那珂郡東海村大字白方 2 番地 4
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 原子力科学研究所
（移設元）
環境シミュレーション試験棟（STEM） 放射能測定室 （管理区域）
（移設先）
安全研究棟 大実験室 （非管理区域）

4. 納期
令和元年 3 月 31 日（火）

5. 作業責任者等認定制度
本件受注者は、契約締結後速やかに原子力機構で定める「作業責任者等認定制度の運用要領」に基づき「作業責任者等認定証」を取得するための教育を受講する。この場合、「作業責任者」と「現場分任責任者」を現場に配置するため、2 名以上受講するものとする。また、取得した当該認定証の写しを速やかに提出する。

6. 作業内容
6.1 移設対象装置（付属品も含む）
オートサンプラー付 ゲルマニウム半導体検出器（重量：約 1.5 トン） ×1 式
6.2 作業範囲及び項目
（1）運搬用養生
（2）ゲルマニウム半導体検出器及び遮蔽体の周辺部品の移設先への運搬（移設先ではクレーン使用可）
（3）移設先にて当該装置の据付調整
（4）当該作業の実施に係る各種書類の作成
※移設元でのゲルマニウム半導体検出器測定部接続解除、移設先での接続作業は原子力機構が行う。また、移設前後の性能確認については本仕様には含まない。
6.3 作業内容及び方法等
6.1 に示す装置について、6.2 (1)〜(3)に示す作業を実施する。また、当該作業の実施に係る各種書類を作成する。
7. 点検・検査
7.1 移設元における点検作業
   （1）外観検査及び員数検査
       6.1 に示す装置について、原子力機構の立会のもと、それぞれの外観及び員数を確認する。

7.2 移設先における点検作業
   （1）外観検査及び員数検査
       6.1 に示す装置について、原子力機構の立会のもと、それぞれの外観及び員数を確認するとともに、移設前と同等に据付けられていることを確認する。

8. 作業に必要な資格等
   （1）なし

9. 支給品及び貸与品
9.1 支給品
   なし
9.2 貸与品
       管理区域用特殊作業衣、特殊作業帽子、安全靴、保護手袋、ヘルメット

10. 提出書類
    （1）契約後速やかに提出するもの
        ① 作業責任者等認定申請書 1部
        ② 作業要領書 1部
        ③ 作業工程表 1部
        ④ 工事・作業管理体制表 1部
        ⑤ 緊急時連絡系統図 1部
        ⑥ 臨時立入者名簿 1部

    （2）作業開始の10日前に提出するもの
        ① 放射線管理手帳の写し（全ページ）最新のもの1冊
        ② 身分証明書の写し（運転免許証、パスポート等）1部
        ③ 過去1年以内に受診した電離放射線健康診断個人票の写し1部
        ④ 指定登録依頼書 1部
        ⑤ 作業責任者等認定証の写し 1部

    （3）作業終了後速やかに提出するもの
        ① 作業報告書（書式は協議の上で決定）1部
        ② 指定解除登録依頼書 1部

（提出場所）
〒319-1195 茨城県那珂郡東海村大字白方 2 番地 4
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 原子力科学研究所
安全研究棟 西 301 号室
11. 検収条件
10. 提出書類の完納、7. 点検・検査における検査の合格、並びに仕様の定める作業が実施されたと認められる時をもって検収とする。

12. 適用法規・規格基準
(1) 労働安全衛生法
(2) 労働安全衛生規則
(3) 原子力科学研究所安全衛生管理規則
(4) 原子力科学研究所放射線安全取扱手引
(5) 原子力科学研究所事故対策規則
(6) 原子力科学研究所消防計画
(7) 工事・作業の安全管理基準
(8) リスクアセスメント実施要領
(9) 危険予知（KY）活動及びツールボックスミーティング（TBM）実施要領
(10) 安全作業ブック
(11) 作業責任者等認定制度の運用要領
(12) その他諸規定（規定）

13. 安全管理
(1) 受注者は、作業計画に際し密密かつ無理のない工程を組み、材料、労働安全対策等の準備を行い、作業の安全確保を最優先としつつ、迅速な進捗を図るものとする。また、作業遂行上既設物の保護及び第三者への損害防止にも留意し、必要な措置を講ずるとともに、火災その他の事故防止に努めるものとする。
(2) 受注者は、作業現場の安全衛生管理について、法令に従い受注者の責任において自主的に行うこと。
(3) 受注者は、作業着手前に先立ち原子力機構と安全について十分な打合せののち着手すること。
(4) 受注者は、作業現場の見やすい位置に、作業責任者名及び連絡先等を表示すること。
(5) 作業中は常に整理整頓を心掛ける等、安全及び衛生面に十分留意する。
(6) 受注者は、当該作業に使用する装置、機器の中で地震等により安全を損なう恐れのあるものについては、転倒防止策等を施すこと。
(7) 受注者は、異常事態等が発生した場合、原子力機構の指示に従い行動すること。

14. 特記事項
14.1 一般特記事項
(1) 受注者は、原子力機構の規程等を遵守し安全性に配慮し業務を遂行しうる能力を有する者を従事させること。
(2) 本仕様書に記載されている事項及び本仕様書に記載のない事項について疑義が生じた場合には、速やかに原子力機構と協議のうえ、その決定に従うこと。本手続きの失念により生じた一切の不都合は受注者の責任に帰し、原子力機構の決定に従うこと。また、当該不都合に起因し、受注者の責任において発生する追加的な予算措置は、当該受注者の責任とする。
(3) 受注者は、本作業の実施にあたり建造物等に損傷を与えないように留意し、必要な場合には養生
を施すこと。なお、万一、建造物等に損傷を与えた場合には速やかに原子力機構担当者に連絡するとともに、原子力機構の指示により無償にて原状回復すること。また、養生の撤去後、受注者による損傷、汚損等の有無について原子力機構の確認を得て、損傷、汚損等が認められた場合には、受注者は原子力機構の指示に基づき、受注者の負担により原状回復すること。

(4) 受注者は、本作業の実施にあたり分解した装置や物品を搬設先へ運搬する際には、運搬中または取扱中に衝撃等により不具合の生じないようにし、搬設先へ搬入すること。

(6) 発注者による承認行為は、その承認事項の妥当性を確認するものであり、受注者の責任を免除しない。

(7) 毎日の作業に当たっては、作業着手前に作業内容・手順等について、原子力機構担当者と打合せを行うこと。

14.2 機密の保持

受注者は、本業務の実施にあたり、知り得た情報を厳重に管理し、本業務遂行以外の目的で受注者及び下請会社等の作業員を除く第三者への開示、提供を行ってはならない。

14.3 かし担保責任

検収後1年以内にかしが発見された場合、無償にて速やかに修理もしくは交換を行うものとする。

15. グリーン購入法の推進

(1) 本契約において、グリーン購入法（国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律）に適用する環境物品（事務用品、OA機器等）が発生する場合は、これを採用するものとする。

(2) 本仕様に定める提出図書（納入印刷物）については、グリーン購入法の基本方針に定める「紙類」の基準を満たしたものであること。

以上